

第28回 国立市健康危機管理対策本部会議記録	
日時	令和4年2月14日（月）11時30分から12時15分
場所	市役所2階 市議会委員会室
出席者	永見市長、竹内副市長、雨宮教育長、宮崎政策経営部長、藤崎行政管理部長、松葉子ども家庭部長、大川健康福祉部長、葛原地域包括ケア・健康づくり推進担当部長、黒澤生活環境部長（健康福祉部ワクチン接種対策室長）、門倉都市整備部長、江村都市整備部参事、橋本教育次長、矢吹会計管理者、内藤議会議務局長、玉江選挙管理委員会事務局長、田代監査委員事務局長、佐伯オンブズマン事務局長
付議事項	<p>（1）まん延防止措置延長（仮）に伴う都の要請について 東京都通知(資料No.2)</p> <p>（2）東京都・市内の状況と市の対策について</p> <p>①モニタリング会議資料(資料No.1)</p> <p>②市内の感染状況について</p> <p>③各部等の状況と業務継続に向けた対策について</p> <p>（3）自宅療養支援の医療支援について</p>
主な内容	<p>（進行：大川健康福祉部長）</p>
1 議題	<p>（1）まん延防止措置延長（仮）に伴う都の要請について（大川健康福祉部長） 東京都通知(資料No.2) 1月19日の都通知とほぼ変わらないため、市の公共施設についてもこれまでと同様の対応とする。</p> <p>（2）東京都・市内の状況と市の対策について（大川健康福祉部長） ①モニタリング会議資料(資料No.1) 東京都において、感染拡大が継続し、医療提供体制は逼迫している。 ②市内の感染状況について ・市内の感染状況としては、昨年8月の第5波や先月の感染者数の累計をこの2週間で上回っている。 ・学校、保育施設、福祉施設等での感染が増えている。 ③各部等の状況と業務継続に向けた対策について（大川健康福祉部長） ・令和2年4月に発動した業務継続計画は見直しを踏まえうえで継続の措置をとる。 ・職場内における感染防止対策及び感染者が生じた場合における業務継続について（平職員課長）</p> <p>（3）自宅療養者への医療支援（葛原地域包括ケア・健康づくり推進担当部長） 保育施設の休園等もあり、乳幼児、学童のいる家庭からの相談が多い。 物資の配送についても、件数の増加により、対応が困難になってきており、必要なものを必要な日数分だけというお願いをしており、市民の方にも理解をいただいている。</p>
3 本部長指示及び対応方針について（永見市長）	<p>決して安心できる状況でなく、対応の遅れが重大なことにもつながりかねないことを念頭に置き、高齢者、しょうがいしゃ、基礎疾患のある方の層に重点化していくことを考えながら、対応してもらいたい。</p>

以上